

Kanoya City Public Relations 2026

広報かのや

# KANOYA

鹿屋の「人」と「今」を伝える情報誌

3

Vol.474



特集 Special Feature

郷原 拓男 鹿屋市長 所信表明



## Cover 今月の表紙

### JBCF鹿屋・肝付ロードレース

今号の表紙は「JBCF鹿屋・肝付ロードレース」での1枚です。国内トップレベルのプロサイクリングチームが間近で激戦を繰り広げる姿は迫力満点！今後の「CIELブルー・カノヤ BLEU KANOYA」の活躍にも注目です。

## Contents もくじ

- 3 かのやの「ヒト」にクローズアップ！
- 4 所信表明
- 8 かのや de ワーク  
有限会社 スカイピースー
- 10 共に創る 学校の未来
- 12 ありがとう、鶴峰小学校
- 14 令和8年度市民講座生を募集
- 16 Hot News
- 20 情報ひろば -Information-
- 27 図書情報・休日救急当番医
- 28 スクールエール／鹿屋街道
- 29 Kanoya の取扱説明書
- 30 読者のひろば
- 31 広告のひろば
- 32 プレゼント／MOVIE でかのや／リナシアター

## Instagram 「かのやの歩き方」



### エアーメモリアル in かのや 今年は4月26日(日)に開催！！

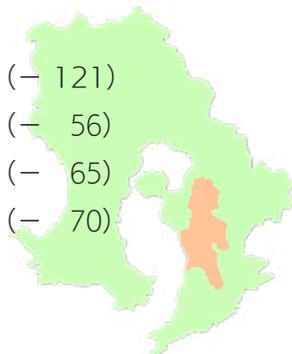
鹿屋市の情報や魅力を市民目線で広く発信することで、本市のファンや関係人口の増加を図ります。市民メンバーが「かのやの歩き方」に投稿した写真を今月の一枚としてご紹介します。



## Information 統計情報・情報ツール

令和8年2月1日時点（前月比）

- ・人口 / 96,335 人 (− 121)
- ・男性 / 46,275 人 (− 56)
- ・女性 / 50,060 人 (− 65)
- ・世帯 / 46,260 世帯 (− 70)
- ・面積 / 448.15 km<sup>2</sup>



市ホームページ



市総合アプリ  
「かのやライフ」



フェイスブック  
市公式Facebook



かのやファン倶楽部



ライン  
市公式LINE



マチイロ  
(広報誌閲覧アプリ)



ラジオ「市政インフォメーション」  
FM かのや 77.2MHz(平日8:05～ & 16:05～)

かのやの「ヒト」に **Close-up**  
**クローズアップ!**



▲絵本cafe Toco  
Instagram

絵本cafe Toco

はやし みちよ  
**林 美智世**



カフェ トコ  
 絵本cafe Toco  
 串良町上小原2609-1  
 ※要予約 (Instagram DMから)

兵庫県神戸市で生まれ育った私が、鹿屋市で絵本カフェ「Toco」を開業するに至るまでには、様々な人との出会いがありました。鹿屋を初めて訪れたのは、令和4年8月。きっかけは情報交換サイトに投稿された「マス釣り浜ちゃんパーク」のお手伝いの募集でした。視察を兼ねて現地を訪れたところ、その豊かな自然環境や人の温かさに魅了され、2週間ごとに神戸と鹿屋を行き来する2拠点生活を開始しました。

こうした生活を続けながら、鹿屋の様々なイベントに参加したり、実際に自分でイベントを企画したりすることができました。今住んでいる古民家をお借りすることになったのも、こうしたご縁がきっかけでした。

古民家に住みだしてからは、なんとなく毎日誰かが来て、一緒にご飯を食べたり、友人が泊まりに

**PROFILE**

兵庫県神戸市出身。6人家族で夫と4人の子どもがいる。絵本セラピストや美腸活フードアドバイザーなどの資格を持っており、それを活用したカフェの運営を行っている。ヤギが大好きで、庭には2月に生まれた2頭の赤ちゃんを含む、全部で5頭を飼育している。



鹿屋の食材を使ったランチ。麴が使われた発酵食で、整腸作用や免疫力をアップに繋がります。

来たりしていました。その状況を見た友人から「今していることをそのままお仕事にしてみたら?」と言われたことがきっかけで、カフェと民泊を始めることに。今では月25日ほどを鹿屋で過ごしており、ランチの提供と合わせて、都会から来た修学旅行生の受け入れなどを行っています。

私が都会から来て感じた鹿屋の豊かさを、今度は私が発信し「都会と田舎の交差点」のような場所を提供できたらと思っています。これからも応援してくれる家族や支えてくれる方々を大切にしながら、鹿屋で自分らしく活動していきます。



# 所信表明

2月18日に開催された令和8年3月鹿屋市議会定例会本会議で、郷原拓男鹿屋市長が所信表明を行い、今後の4年間の市政運営についての基本的な考え方を述べましたので、紹介します。

令和8年3月鹿屋市議会定例会の開会に当たり、市政運営に関する所信の一端を申し上げ、議員各位並びに市民の皆様の御理解と御支援を賜りたいと存じます。

私は鹿屋で生まれ、豊かな風土と人々の温かさに育てられてまいりました。鹿児島県議会議員としての10年半、常に現場を歩き、市民の皆様の切実な声と、このまちが持つ無限の可能性に触れてきました。

この度、市民の皆様の温かい御支援を賜り、鹿屋市長の重責を担わせていただくことに当たり、身の引き締まる思いとともに、このまちを更なる発展へと導く、強い決意を抱いております。歴史と文化が息づき、豊かな自然に恵まれたこの鹿屋市が、さらに輝きを増すよう、全身全霊で市政運営にあたる覚悟です。

## 市政運営の基本姿勢

私は5つの基本姿勢をもって市政運営に取り組んでまいります。

### 5つの基本姿勢

- 1 国や県とのネットワークを最大限に活用し、連携を強化
- 2 民間や地域との連携
- 3 大隅地域のリーディングシティとしての役割を果たす
- 4 EBPMなどデータに基づく政策立案の推進
- 5 「ないものねだり」ではなく「あるもの探し」を通じて、「オールかのや」で取り組む

第1に、国や県とのネットワークを最大限に活用し、連携を強化することです。市政・県政・国政を一本の線でつなぎ、「予算を獲得する力」と「政策を実現する力」を高めてまいります。

第2に、民間や地域との連携です。民間事業者の知恵や経験を市政運営に生かし、まちを「経営する」視点で、民間の力と地域の持つ特色を最大限に生かす市政を実現してまいります。

第3に、大隅地域のリーディングシティとしての役割を果たすことです。近隣自治体との連携・相互交流を通じて、施策の推進を図

# 「未来創造都市かのや」 の実現を目指して



鹿屋市長  
**郷原 拓男**

り、「大隅は一つ」という大局的な視点をもって、大隅地域全体の成長につなげてまいります。

第4に、EBPMなどデータに基づく政策立案の推進です。客観的な根拠と分析に基づき、政策の立案から効果検証までを一貫して行うことで、限られた資源を最大限に生かし、より効果的・効率的な施策を展開してまいります。

第5に、「ないものねだり」ではなく「あるもの探し」を通じて、「オールかのや」で取り組むことです。市民の皆様との対話を重ねながら、先人が築き上げてきた、このまちの宝を改めて掘り起こし、磨き上げる「あるもの探し」を通じて、全ての市民が互いに支え合い、未来への確かな希望を持てるまちを構築してまいります。このため「対話に始まり、届けるまでが政策である」という意識のもと、本市の取組状況を市民の皆様に向け、その意見を伺い、スピード感をもって、施策に反映するよう努めてまいります。

これら5つの基本姿勢に基づき、私が公約に掲げた「未来創造都市かのや」の実現を目指し、市政運営に取り組んでまいります。

## 市政運営の基本方針

私が掲げる「未来創造都市かのや」は、第3次総合計画の「ひとが元気 まちが元気 みんなで創る健康都市かのや」の理念や方向性を踏まえつつ、私なりの想いを込めたものであり、その実現のため、5つの基本方針を掲げ、市政を運営してまいります。

### 5つの基本方針

- 1 産業振興で稼げるまち
- 2 交流で賑わうまち
- 3 こども・若者の未来を創るまち
- 4 安心して暮らし続けられるまち
- 5 福祉と共生・協働が充実したまち

1つ目の「産業振興で稼げるまち」については、農林水産業の更なる生産性向上や魅力的な雇用の場の創出、地元企業の成長支援により本市の魅力を最大限に引き出し、鹿屋のブランド力を向上させることで、地域経済の活性化と市民所得の向上を図ってまいります。



このため、

- 「第2次かのや農業・農村戦略ビジョン」に基づいた、農林水産物の高付加価値化、販路拡大、多様な担い手の確保・育成に向けた支援
- 幅広い分野における民間事業者のDX推進支援
- 魅力ある返礼品の充実や効果的な情報発信を通じた、ふるさと納税の取組強化
- 県農業開発総合センター大隅支場跡地を活用した企業誘致の推進
- 各地に取組んでまいります。

2つ目の「交流で賑わうまち」

- については、豊かな自然・歴史・文化といった地域資源を生かした観光振興、合宿や各種大会の誘致を通じたスポーツ振興、魅力的なイベントの開催により、更なる交流人口・関係人口の拡大を図るとともに、移住・定住の取組を推進してまいります。このため、
- 本市の更なる認知度向上に向けた観光基本方針の策定
- 錦江湾沿岸等の豊かな自然を生かした観光振興
- スポーツコミッションの更なる

機能強化

- コンベンションやイベント等の誘致
- アートを生かしたまちづくり
- 住民・事業者・関係機関の協働による中心市街地活性化の推進
- などに取組んでまいります。
- 3つ目の「こども・若者の未来を創るまち」については、こどもの多様な居場所づくりや社会参加の促進、若者が夢や希望を持って挑戦できる環境整備に加えて、子育てに関する相談体制を充実するなど、総合的な支援を行うことにより、未来を担うこどもたちが安心して成長し、若者が活躍するまちにしてまいります。このため、
- 0歳から2歳児までの保育料無償化
- こどもたちが安心して過ごせる「こどもの居場所づくり」の促進
- 学校給食への有機農産物の活用
- 自然・歴史・文化など、本市の特色を生かした体験型教育の充実
- などに取組んでまいります。

極的に取組み、安全・安心なまちづくりを進めてまいります。このため、

- 防災情報や避難指示の円滑な伝達、自主防災組織の育成等による地域防災力の強化
- 空き家の有効活用の促進
- 図書館や観光物産総合センターなどの主要な公共施設の今後のあり方の検討
- 自動運転などの先進技術実証を通じた公共交通の更なる充実に向けた検討
- などに取組んでまいります。
- 5つ目の「福祉と共生・協働が充実したまち」については、コミュニティ活動の活性化、地域づくりを担う活動人口の創出に努め、地域包括ケアシステムを充実させるとともに、人権が尊重され、誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちを目指してまいります。このため、
- 町内会など、これからのコミュニティ施策の指針となるコミュニティ基本方針の改定
- 買い物弱者など地域課題の解決等に向けた地域支援体制の整備
- 誰もがいつでもどこでも学び続けられるリカレント教育の推進
- などに取組んでまいります。

- 4つ目の「安心して暮らし続けられるまち」については、本市の掲げる「多極ネットワーク型コンパクトシティ」を推進し、災害・防犯・交通・地域医療体制を強化するとともに、空き家対策にも積

## 実現に向けた当面の取り組み

これらの基本方針に基づく具体的な施策については、今後、整理してまいります。当面の取り組みとして、3つの取組に着手します。

### 当面の取り組み

- 1 国からの重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策
- 2 広報・広聴の充実
- 3 積極果敢に挑戦し、市民から信頼され、組織力の向上に資する職員の育成

1つ目は、国からの重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策として、市民生活への影響を緩和するための取組を迅速に進めてまいります。なお、0歳から18歳までのこどもに対する国の「物価高対応子育て応援手当」については、すでに一人2万円の支給を2月から開始しています。

2つ目は、広報・広聴の充実です。本市の取組をわかりやすく伝え、市民の皆様の声を直接お聴きするため、市長による「記者会見」に加え、コミュニティや、まちづくり・観光などの分野ごとに市民の皆様と直接対話する「市長と語る会」を新年度の早い時期から定期的開催するよう、準備を進めてまいります。これらの対話や多様な機会を通じて、あらゆる分野において、市民の皆様と一緒にアイデアを出し合い、事業の実施段階においても参加いただき、共に磨き上げていくことにより、事業効果を最大限に高めてまいります。

3つ目は、積極果敢に挑戦し、市民から信頼され、組織力の向上に資する職員の育成です。若手職員による政策立案コンテストの開催など、「成長のエンジン」となるシンクタンク」としての職員の力を存分に発揮できる環境を整え、職員一人ひとりが挑戦する機会を高めてまいります。また、全職員が市民の皆様の視点に立ち、その声に真摯に耳を傾け、行動する「日本一の市役所」を目指してまいります。

## 結び

以上、市政運営に関する所信の一端を述べさせていただきました。私は、市民や議員の皆様との対話を重ね「絆」を深めることが、まちづくりを力強く推進する原動力になり、皆様から頂いた声を「かたち」にすることが、市長の重要な責務であると認識しております。全ての市民が支え合い、安心して暮らせるまち「未来創造都市

かのや」の実現に向けて、自らが先頭に立ち、困難を恐れず、常に市民の皆様へ寄り添い、このまちの持つ無限の可能性に挑み続けることを誓います。

市民や議員の皆様への御理解と御支援を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

## 新副市長を紹介します

原口学副市長の任期満了による退任に伴い、3月5日（木）に新たな副市長が選任されました。任期は4年です。



鹿屋市副市長 **稲村 憲幸** 氏

61歳（白崎町）

### 【略歴】

鹿屋小学校、鹿屋中学校、鹿屋高校、鹿児島大学を卒業し、平成2年から鹿屋市役所で勤務。税務課、学校教育課、子育て支援課等で勤務し、収納管理課長、総務課長、教育委員会教育次長、総務部長を歴任。

あなたのやりたい「しごと」が見つかる！

かのや

de

ワーク

Vol.48



有限会社スカイピーシー  
うえやまひろかみ  
上山洋文 代表取締役社長



## 人材育成・教育の両立を

弊社は、平成13年4月に創業

し、今年4月に創業25周年を迎えます。事業内容はシステム開発及びホームページ制作事業が約6割、職業訓練事業が約3割、小中学生を対象としたプログラミング教室「SPARK Labo」が約1割の構成となっています。創業当初は、企業や自治体向けの業務システム開発、ホームページ制作、パソコン販売・サポート業務を中心に展開し、地域における情報化の推進に取り組んでまいりました。

その後、IT事業で地域活性化を支えたいと考え、公共職業訓練や求職者支援訓練、プログラミング教室を開設。職業訓練事業は平成14年から24年間行ってきたおり、これまで約千人が

受講しました。わが社の社員の多くが訓練生卒でもあります。

プログラミング教室は、子どもたちの未来を見据えて始めました。AI技術の目まぐるしい進化でプログラミング技術のニーズは減少していくと言われていきます。しかし、建設的にモノを考え自らの思考を論理化する能力は、AI技術が進歩した世の中であっても大切なことであり、プログラミング学習は最適だと考えています。

そのため、より多くのご家庭に気軽に受講してもらえるように、教材を自社制作することでコストを抑えて受講料を安価に設定し、無料体験も実施しています。また、子どもたちが楽しく続けていけるようにゲーム等を活用するなどの工夫もしています。



▲子どもが楽しく学んでもらえるように人気ゲームを活用した教室

地域貢献の最大化を図るためにできることを

# 有限会社 スカイピーシー

企業情報

information

住所 鹿屋市寿7丁目1-17  
電話 0994-40-9666  
設立 平成13年  
代表者名 上山 洋文  
従業員数 17名  
平均年齢 50歳  
採用実績 3人(令和7年度)  
福利厚生 各種保険(雇用、健康、厚生年金、労災)、  
各種手当(通勤・資格・技能)など



▲ホームページ



ココに注目!

小さな会社だからこそ  
できることを武器に

「お客様にとことん寄り添うこと」。それは弊社が中小企業だからこそできる強みです。

システム開発等では、顧客の問題解決に寄り添った提案を行います。例えば、給与システムの構築に至っては、依頼されたシステムをただ作るのではなく、会社の給与管理を調査したうえで「これができないか」以上の提案を行ってきました。ゼロから作り上げることを行ってきた弊社だからこそ、信頼を得てきました。また、職業訓練や子どもの教育事業も妥協せず自社で作ったカリキュラムだからこそ継続でき、多くの支持を受けています。



▲ダウンロード数17,000回ともなっている市総合アプリ「かのやライフ」もゼロから同社が制作。

私の仕事!

なかやま しゅん

中山 駿 さん  
(21歳/入社1年目)

鹿屋市出身。同社の職業訓練を経て入社。ゲームが趣味で、システムエンジニアの勉強中。

私は、当時のアルバイト先の知人に弊社の職業訓練を紹介されたことがきっかけで入社しました。訓練を3か月間受けてから入社し、10か月ほどたちました。

現在はシステムエンジニアを目指してIT業務をしながら、SPARK

Laboの講師として勤務しています。教育に携わることなんて想像もしていませんでしたが、目を輝かせる子どもたちを見ていると嬉しいです。授業では苦手意識がある子どもにもパソコンを好きになってもらい、楽しんでもらうことを意識しています。

# 共に創る 学校の未来

— より良い教育環境の実現のために —



鶴峰小学校が令和8年3月をもって、147年の歴史を終えます。今回は学校規模適正化に伴う現状と、鶴峰小学校の統合について、お知らせします。

〒 市教育総務課 TEL 0994-31-1136



## 児童生徒数の減少と 本市の現状

人口減少社会が加速する中、全国の小中学校は児童生徒数の大幅な減少という現実と直面しています。本市においても、小学校の児童数が今後6年間で1,200人程度の減少が見込まれています。この減少は、単なる人数の変化に留まらず、望ましい学習集団の形成や学校運営に影響を及ぼすものであり、今後とも注視していく必要があります。

本市では学校の小規模化が進んでおり、学級数が11学級以下となっている小学校が全体の約65%（23校中15校）を占めています。小規模校は児童生徒に目が行き届き、保護者や地域との連携が図られやすい等の良い面はあるものの、人間関係の固定化や多様な価値観と触れ合う機会の減少、学級数が減少することに伴う教職員数の減少など、教育上・学校運営上の様々な課題が指摘されています。

## 適正規模がもたらす 教育効果と基本方針

一方で、適正規模の学校においては、多様な仲間と互いに高め合う中で「社会性の成長」や、部活動・

委員会活動における「選択肢の充実」などが期待されます。市教育委員会では、子どもたちにとって望ましい学習集団の形成と、より良い学習環境の創造を目的とした「鹿屋市学校規模適正化(学校再編)基本方針」を策定し、適正規模化に向けて取り組んでいます。

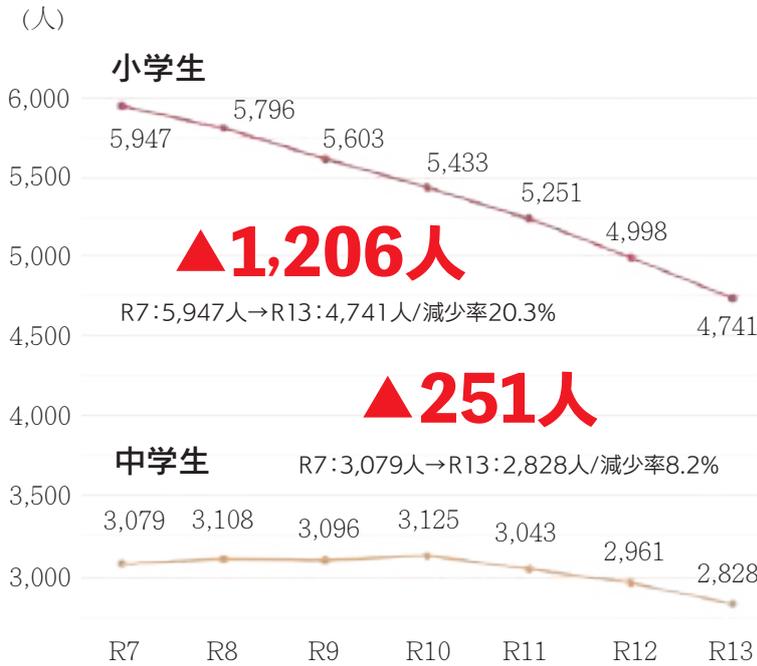
## 協働による合意形成と 鶴峰小学校の事例

学校規模適正化の具体的な検討にあたっては、保護者や地域の方々に「より良い教育環境を共に創り上げるパートナー」とし、「良好な教育環境のために」という共通の視点で協議を重ね、合意形成を図ることを原則としています。鶴峰小学校はこの方針に基づき、令和8年4月に吾平小学校と統合し、子どもたちの未来のための新たな教育環境へと歩みを進めることとなりました。



▲令和6年2月に鶴峰地区で行われた住民説明会の様子。

## 今後6年間で、児童生徒数は減少傾向が強まり 特に小学校では1,200人(20%)程度の 減少が見込まれる



【写真】吾平小学校2年生。国語の授業の様子。

### 新しい学校生活へのサポート

鶴峰小学校の子どもたちからは、「学校がなくなる寂しさはあるが、新しい友達ができるのが楽しい」「スクールバスに乗ってみたい」といった、不安を抱えつつも未来への期待を込めた前向きな声が寄せられています。

吾平小学校への統合にあたっては、市の基準に基づき通学距離がおおむね4kmを超える児童に対し、スクールバス等の通学手段を確保します。

また、環境の変化が子どもたちの心に過度な負担を与えないよう、統合前から合同授業や行事などにおいて、子どもたちが新しい仲間と円滑に関係を築けるよう「学校交流事業」を計画的に実施してきました。

### 地域との対話で前向きな未来の姿を描く

本市では、次代を担う子どもたちに「望ましい学習集団」を提供することを基本的な考えとし、これまで学校の統合や小中一貫校の導入など、地域の実情に即した多様な手法で教育環境の適正化を進めています。これらの取り組み

### 安心して新しい一歩を踏み出すための支援



定期的な交流の場の創出

統合前に授業や学校行事を通じた交流を行い、新しい仲間との関わりを深めます。



通学バス支援

著しく通学時間を要する場合はバス利用などの通学手段を検討します。

みは、保護者や地域住民の皆様との「対話・参画・納得」を原則とし、対等な立場での合意形成を図りながら進めていくものです。また、学校が長年果たしてきた「地域の防災・コミュニティの拠点」としての役割を尊重し、学校施設の跡地利用についても、意見や要望を反映した地域の活性化に資する活用案を共に検討します。基本方針については、市ホームページで公開しています。

# ありがとう、鶴峰小学校

令和8年度から吾平小学校と統合する鶴峰小学校の閉校記念行事をご紹介します。

問 市教育総務課 TEL 0994-31-1136



鶴峰小学校校歌  
作詞・椋 鳩十  
作曲・武田恵喜秀

一  
センダンの花 紫に  
腕組む子らの 肩に散る  
知識の花を 咲かせんと  
鶴峰の子ら 眉あげて  
仰げば空は ルリの色

二  
遠くかすみて 吾平野は  
みのり豊かに 金の波  
努力おしまず 学ばんと  
鶴峰の子ら 眉あげて  
仰げば空に かかる虹

三  
吾平の陵の 森あたり  
朝の光りの すがすがし  
郷の夜明けを この手にと  
鶴峰の子ら 眉あげて  
仰げば空に 明けの星



①閉校記念式典で演奏発表する様子 ②閉校記念碑前での一枚 ③地域の人たちも参加した  
駅伝大会の様子 ④関係者が多数集まった閉校記念運動会～FINAL～ ⑤算数の授業で先  
に課題を解いた児童が同級生に教えている様子 ⑥児童全員でカンパチポーズ ⑦児童たち  
の朗読やダンスなどの発表に卒業生や保護者から惜しみない拍手が送られた

# 閉校はさびしいが 子どもたちの成長のために

鶴峰小学校 かみほら ゆうた 上拂 雄太 PTA 会長 (吾平町上名)



## 統合にあたって

私もこの鶴峰小学校の卒業生なので、息子が同じ小学校に通っていることはうれしくもありました。保護者としては正直、今回の統合についてはさびしいという一言に尽きます。

ただ、閉校することになっても子どもたちの最後の1年間は鶴峰小学校で過ごした思い出をかけたえのないものにしてほしいという思いから、PTAとして市教育委員会・地域と連携しながら様々な閉校記念事業を行うことができました。改めて、関係者各位に感謝したいと思います。

## 子どもたちのために

10月の運動会、2月の駅伝大会、そして3月の閉校記念式典の体験を通じて、いきいきと楽しんでいる子どもたちの顔を見



ていると、子どもたち同士の間がさらに深まっていくのを感じましたし、地域からたくさんの人たちが集まってくるのを見ると「まだまだ学校を続けられたのかもしれない」とも思いました。

しかし、教育の現場を見るとそう簡単にはいかないこともまた、理解しています。今のままではどうしても人間関係が固定化してしまうので、新学期からは子どもたちの社会性の成長のためにも、吾平小学校の子たちとの生活に一日でも早く慣れて、友達をたくさん作ってほしいと思います。小学校がなくなっても、地域で集まる機会が減ってしまうような工夫が、今後の子どもたちにとっても必要になると思います。



▲閉校記念式典では、全児童に在籍証明書が手渡された。

## 鶴峰小学校の沿革

明治12年 中福良八幡神社隣に上名小学校が創立

明治20年 上名簡易科小学校と改称

明治25年 鶴峰尋常小学校と改称

昭和3年 現位置へ移転 鶴峰小学校と改称

昭和16年 校旗制定 創立50周年記念式典

昭和22年 学制改革 鶴峰国民学校と改称

昭和23年 学制改革 鶴峰小学校と改称

昭和23年 父母と先生の会(PTA)第1回総会

昭和38年 鉄筋校舎竣工

昭和45年 校歌制定

昭和53年 鶴峰小学校と改称

昭和54年 校旗制定

平成3年 創立100周年記念式典

平成3年 南日本放送(MBC)「私たちの作文」で最優秀学校受賞

平成18年 鹿屋市立鶴峰小学校へ改称

平成19年 屋内運動場落成

平成22年 正門新設

平成22年 複式学級編成

令和4年 KIBAIYANSENダンスコンテスト

令和7年 大隅地区特別賞受賞

令和8年 閉校記念運動会「FINAL」

令和8年 駅伝大会・閉校記念式典

吾平小学校と統合



## 令和8年度市民講座生を募集

～知らなかった自分との出会い～

市ではスポーツ、裁縫、ハンドメイド、ゲーム、体操、音楽、語学、茶道など多種多様な市民講座を実施しています。多くの人が講座を通して新しい自分に出会えています。是非、参加してみませんか。

岡市生涯学習課 TEL 0994-44-0321

### 初めての市民講座 予想以上の楽しさ

私が市民講座を受講するきっかけとなったのは、退職後に広報誌で市民講座生の募集を見たことです。以前は鹿児島市に居住していましたが、退職後に母親の介護のために鹿屋市にUターンしてきました。

これまで趣味といえば、読書や簡単なビーズづくりといったものでしたので、もっと形に残るものを作りたいと思い、手編みの講座を選びました。

講座ではこれまで帽子、靴下、ハンドバッグを作り、今はカーディガンを製作中で、いずれはセーターを作り上げることが目標です。1年間を通して、モノ



▲長澤 加代子さん。体を動かす市民講座にも興味を持っている。

を作ることの楽しさを思い出したり、母に手作りの靴下をプレゼントしたりすることができました。また、講座の先生や友人たちと過ごす時間がとても楽しいです。

常に家にいると不自由はしません。が、どうしても世界が狭くなってしまいます。また、家にある理由を「仕方ない」として割り切っている部分もありました。今年はいじめて市民講座を受講しましたが、予想以上に楽しいと感じています。

手編み技術を学ぶだけでなく、全く知らなかった人たちと同じ目的で集まり、共に過ごしたり、コミュニケーションを取ったりすることで、経験だけではなく日常生活をより良いものに出来た一年だと感じます。



▲串良公民館で実施している手編み講座の先生と受講生たち

## 新しい価値観を 教えてくれた詩吟

私は鹿兒島吟道会会長として、詩吟の講師をしています。詩吟とは民謡や漢詩、和歌などを独特の節回りで歌う日本の伝統芸能。詩吟の講師は市から要請を受けたのがきっかけで、平成14年から約24年間講師をしています。

詩吟歴は約40年。私はもともと内気な性格でしたが、詩吟を始めてからは人前になる自信がつき社会的な性格になりました。

「声を大きく出していくと前向



うえくます あきら

上熊須 晃 氏(79歳)

日本吟道学院副理事長。以前、国鉄職員として鹿屋に移住。本市を拠点に詩吟の講師として、各地を回っている。



▲上小原分館の詩吟教室の様子。古江町から通い続ける受講生もいる。

きになり、積極的な人間に変わる」ということを講師として常に言い続けてきました。また、声を大きく出すことは、家ではできないことなのでストレスの解消にもつながります。

人は一人で家にいるとネガティブになりがちです。それが続けばストレスも溜まります。高齢で一人暮らしをしている方こそ、参加してほしいと思っています。心を開放するとも、新しいコミュニティやつながりが生まれ、心の拠り所にもなります。私自身も生徒が積極的な性格へ変わる姿から多くのことを学ばせてもらっており、講師を長く続けている理由となっています。

## 市民講座生募集

### ●申込期日

窓口	申込期日
輝北コミュニティセンター、花岡地区公民館、上小原分館（串良農村環境改善センター内）、大始良地区学習センター、田崎地区学習センター、細山田分館、西原地区学習センター、東地区学習センター、高隈地区交流促進センター、コミュニティセンター吾平振興会館、串良公民館（串良ふれあいセンター内）、高須地区学習センター	4/1(水)～20(月)
リナシティかのや	～5/6(水)
勤労者交流センター	～4/8(水)



▲講座一覧

令和8年度市民講座受講生を募集します。申込方法は、HP掲載の申込リンクや各施設においてあるチラシに必要事項を記入し、提出してください。

※令和7年度まで配布していたチラシは、ペーパーレス化に伴い、個別の配布は行いませんのでご注意ください。

他の市民講座を  
一部紹介します。



マットピラティス



お菓子作り



まごころ絵手紙講座



琉球三線

## 女子高、高大連携で更なる教育の充実を



1月19日、鹿屋女子高校で「第一幼児教育短期大学との高大連携協定締結式」が行われました。この協定は、幅広い分野で生徒と学生の進学及びキャリア構築支援や教育・研究に関する相互理解などが目的で、今後、情報交換や大学教員による出張講義など積極的な交流が行われます。



かのやのホットな話題をお届け

## 鹿屋一、カレーがすすむ日&商店街でまち歩きイベント



1月31日・2月1日に「九州移住ドラフト会議」に伴うイベントを開催しました。これは、九州に興味がある人(選手)と地域(球団)が地域課題の解決に共働で取り組むもので、本市が指名した県外在住の3選手と、魅力発信のためのイベントを企画。初日には本市の食材を使ったスパイスカレーをKITADA SARUGGAで販売したほか、2日目にはまち歩きイベント「水神の残した秘宝を探せ」を実施し、25人の参加者は北田大手町商店街と水神横丁で謎解きを行い、ゲームクリアを目指しました。

## 串良の新春の風物詩



2月1日、町内を一周する「第68回串良町内一周駅伝大会」が行われました。今年は小学生から一般まで13チーム約200人が参加し、健脚を競いました。

## 芸術を感じる



1月31日～2月8日、リナシティかのやで「第44回鹿屋市美術展」が行われ、洋画や日本画、写真、彫刻などの作品計195作品が展示され、華やかな雰囲気に包まれました。

## 韓国から約90人が鹿屋に



1月26日、本市で合宿を行う韓国<sup>スウェン</sup>の水原野球団及びウォンガン大学の歓迎セレモニーを鹿屋運動公園で実施しました。本市特産品の贈呈を行うなど、両球団を歓迎しました。

## 新規就農者の門出を祝う



2月10日、ホテルこばやし(向江町)で令和6年度の新規就農者13名の門出を祝うとともに参加者相互の親交を深め、経営の安定化及び発展につなげることを目的とした「鹿屋の農を語る夕べ」が開催されました。新規就農者は「初心を忘れず、粘り強く農業に取り組んでいきたい」と抱負を述べました。

## 社会教育振興に尽力



2月10日、市役所で「令和7年度鹿屋市社会教育功労者・優良社会教育関係団体表彰式」が行われました。これは、青少年育成や文化振興、生涯スポーツ振興など、長年にわたって社会教育振興に尽力した個人・団体を表彰するもので、今年、個人3部門5人、団体3部門4団体が受賞しました。

## 意地のぶつけ合い、共に五穀豊穡と無病息災を願う



2月15日、中津神社(上高隈町)で300年以上つづき、市の無形民俗文化財に指定されているかぎ引き祭りが開催されました。祭りでは棒踊りや空手、ジャンベの披露等が行われたほか、両陣営が2本の木を絡ませ引き合う「かぎ引き」では大いに盛り上がり、上高隈町が3年ぶりの勝利を収めました。

## 50年の節目を祝う



2月14日、ホテル大藏(白崎町)で「鹿屋市母子寡婦福祉会ひとり金婚式」が行われました。当日は、節目を迎えた5人が参加し、50年の節目を祝いました。

## 電気に関する体験に感激



2月9日、東原小学校3年生と大隅電気工事業協同組合青年部による交流が行われ、児童は高所作業車体験やイライラ棒体験など、普段できない体験に目を輝かせていました。

## 歴史を後世に伝える



2月7日、どっ菜市场で戦争の記憶を語り継ぎ、次世代に継承する子ども平和学習ガイド2期生の認定式が行われ、代表の横原大雅よこはらたいがさんが抱負を語りました。

## 子どもたちと社会の仕組みを学ぶ



2月21日、鹿屋女子高校で「第10回キッズビジネススタウン®」が開催されました。これは小学生に労働や納税の体験を通して社会の仕組みを学んでもらおうと毎年開催しているもの。今年は約200人の児童が参加し、美容や消防など様々なブースで子どもたちは一生懸命取り組みました。

## 県指定 山宮神社で春の例祭



2月15日、山宮神社(串良町細山田)で「山宮神社春祭」が行われました。これは、約450年の歴史を持つ伝統行事で、県の無形民俗文化財に指定されています。祭りでは堂園、馬掛集落による棒踊り「正月踊り」や2本の木を絡ませ引き合う「かぎ引き」などが奉納されました。

## 洗練された演技と音楽で会場中を魅了



2月21・22日、リナシティかのかで19回目となる大隅半島の高校生によるミュージカル「ヒメとヒコ」が上演されました。多くの観客が訪れた会場では、高校生とは思えないほどの迫力と繊細さが光る演技が披露され、会場は大きな歓声と拍手で包まれました。



## ラグビーで教育を



2月19日、小学生を対象としたタグラグビー指導を行っている鹿屋市ラグビーフットボール協会と元7人制ラグビー日本代表の桑水流裕策さんが、市長に活動報告を行いました。

## 全国大会で活躍！



2月18日、1月に行われた「全国少年少女選抜レスリング選手権大会」で各部門で3位入賞を果たしたたした坂元桃さん・柚さん、新倉颯空さんが市役所を訪れ、入賞の喜びを報告しました。

## モルックで汗を流す



2月15日、大隅広域公園大隅アリーナで「第2回モルック大会in吾平」が行われました。当日は、幅広い年代の人がニュースポーツ「モルック」を楽しみ、大いに盛り上がりました。

## プロのサイクリングチームが激戦を展開



2月21日、県立大隅広域公園周辺特設コースで「第4回JBCF鹿屋・肝付ロードレース」が開催されました。これは、国内トップレベルのプロサイクリングチームが激戦を繰り広げるロードレースシリーズの開幕戦。本市拠点のプロサイクリングチーム「シエルブルーカノヤ CIEL BLEU KANOYA」は地元から多くの声援を受けて力走し、迫力ある走りを見せてくれました。

## 郷土の誇りを懸けた県下一周駅伝



2月21～25日、県内の12チームが全52区間・合計567.5kmを走破する「第73回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競争大会」が開催されました。肝属チームは郷土入りとなる4日目に日間優勝を果たしたほか、見事25年ぶりとなる総合3位を獲得しました。

## 県優秀賞を受賞



2月24日、県共生・協働型地域コミュニティづくり推進優良団体表彰で優秀賞を受賞したNPO法人マザリープロジェクトが市役所を訪れ、受賞と活動の報告を行いました。

## 空き家を考える



2月22日、市役所で「空き家セミナー&無料相談会」が開催されました。当日は、弁護士による講演や、専門家による相談会が行われ、訪れた人は空き家に関する理解を深めました。

## 見事、全国制覇！



2月19日、1月に行われた「全国少年少女選抜レスリング選手権大会」小学6年女子の部で優勝した野口 姫のぐち ひろのさんが市役所を訪れ、市長に喜びの報告と、今後の目標を語りました。

## 募集 「令和8年度鹿屋市中小企業 合同入社式」の参加事業所

市内の中小企業等に入社した新入社員の門出を祝う合同入社式

- 日時 4月8日(水) 9:00～
- 場所 鹿屋商工会議所2階会議室
- 対象者 市内中小企業等の新入社員  
及び入社1年未満の社員

●参加料 無料

●応募 3月27日(金)までに申込用紙を提出

※申込用紙は鹿屋商工会議所、鹿屋商工会議所ホームページに有り

※当日はビジネスマナー等に関する新入社員研修講座有り



▲鹿屋商工会議所  
ホームページ

問鹿屋商工会議所振興課

TEL 0994-42-3135 FAX 0994-40-3015

## 申請 かのや生活応援券 の取り扱い店舗



6月に全市民へ配布予定の「かのや生活応援券」を使用できる店舗

●対象者 市内で営業している店舗・事務所 など

※一部対象外の店舗有り

※令和5年度の「かのやプレミアム商品券」取り扱い店舗には別途案内

●登録料 無料

●申込 4月10日(金)までに専用フォームから申し込み又は申請書等を提出(必着)

※申請書は市商工振興課、総合支所、市ホームページに有り

問市商工振興課かのや生活応援券事務局

〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1

TEL 0994-31-1164 FAX 0994-40-8688

## 申請 「ブックスタート」事業の 協賛者



市内在住の1歳までの赤ちゃんとその家族へ、絵本のプレゼントを行う「ブックスタート」事業の協賛者

●協賛金 5,000円

※後日送付する納入通知書で支払い

●応募 4月23日(木)までに申込書を提出又は専用フォームから応募

※申込書は市ホームページに掲載

※6月1日(月)～11月30日(月)に協賛企業名等を紹介するシールを絵本に貼って、赤ちゃんにプレゼント



▲専用フォーム

問市生涯学習課 syougaku@city.kanoya.lg.jp

TEL 0994-31-1138 FAX 0994-41-2935

# 情報ひろば -Information-

## 4月のイベント など



●4/5(日)

○くしら桜まつり

8:00～16:00 串良平和公園

問くしら桜まつり実行委員会 TEL 0994-63-3114

●4/9(木)

○小・中学校入学式

市内各小・中学校

問市学校教育課 TEL 0994-31-1137

●4/25(土)

○海上自衛隊佐世保音楽隊演奏会

16:00～18:00 市文化会館

問エアーメモリアル in かのや実行委員会事務局  
TEL 0994-42-6690

●4/25(土)～5/31(日)

○かのやばら祭り 2026 春

かのやばら園

問かのやばら祭り実行委員会 TEL 0994-40-2170



●4/26(日)

○エアーメモリアル in かのや 2026

8:30～15:00 海上自衛隊鹿屋航空基地

問エアーメモリアル in かのや実行委員会事務局  
TEL 0994-42-6690



○鹿屋市議会議員選挙

問市選挙管理委員会事務局 TEL 0994-31-1142

**申請** 自衛隊への情報提供からの除外申請



市では、法令に基づき自衛隊が募集案内を送付する対象者の情報提供に協力しています。提供する情報(氏名、住所、性別)は適切に管理し、募集案内の送付のみに使用しています。自衛隊への情報提供を望まない人は、除外申請を行ってください。

- 対象者** 鹿屋市に住民登録がある日本国籍の人で、令和8年度中に18歳(H20.4.2～H21.4.1生まれ)又は22歳(H16.4.2～H17.4.1生まれ)になる人
- 申請** 4月24日(金)までに除外申請書に本人確認書類を添付し提出、又は専用フォームから申請  
※除外申請書は市民課、市ホームページに有り

問市民課 TEL 0994-31-1114

**申請** 「第33回鹿児島県青少年国際協力体験事業」の参加者



青年海外協力隊員の活動現場の視察、ホームステイや学校訪問等を通じた交流体験事業

- 派遣期間** 7月19日(日)～26日(日)の7泊8日
- 派遣国** ラオス人民民主共和国
- 対象者** 令和8年4月1日時点で市内在住の中・高校生
- 定員** 2人 ●**参加費** 1人当たり25万円程度  
※うち12万5千円を鹿屋市国際交流協会が助成
- 選考方法** ①志望動機作文(800字程度)  
②面接
- 応募** 4月13日(月)までに必要書類を提出  
※必要書類は鹿屋市国際交流協会ホームページに掲載

問鹿屋市国際交流協会事務局(市政推進課内)  
TEL 0994-31-1125

**募集** 令和8年度自衛官等



●**種目等**

種目	資格	申込期限	1次試験日
2等陸海空士(任期制自衛官)	18歳以上 33歳未満	5/28(木)	6/6(土)
一般曹候補生		5/7(木)	5/24(日)
予備自衛官補(一般)	18歳以上 52歳未満	3/30(月)	4/1(水)～19(日)のうち1日
一般幹部候補生	大卒程度試験 22歳以上26歳未満 ※20歳以上22歳未満の人は大卒(見込みを含む)、修士課程修了者等は28歳未満(見込みを含む)	4/3(金)	4/11(土)12(日)
幹部候補曹(1回目)	20歳以上 33歳未満	4/3(金)	4/11(土)
幹部候補曹(2回目)		6/5(金)	6/13(土)

※募集要項や試験日時、上記以外の募集種目の詳細等は自衛隊鹿児島地方協力本部ホームページに掲載



問自衛隊鹿児島地方協力本部鹿屋地域事務所  
TEL 0994-42-4386

**募集** 令和8年度「NIFSスポーツクラブ」会員



●**種目等**

種目	対象者	料金(年間)
サッカー	幼児(満5・6歳)	24,000円
サッカー	小学生	クラブホームページに掲載
テニス	一般	26,400円
陸上競技	一般、中学生・高校生	24,000円
貯筋運動	おおむね60歳以上	17,680円

※入会には入会金(初年度のみ)、年会費、保険料が必要

- 活動場所** 鹿屋体育大学
- 申込** NIFSスポーツクラブホームページで申し込み

問NPO法人NIFSスポーツクラブ  
TEL 0994-46-4817

**募集** 図書館ボランティア



本や本棚の整理、イベント等の補助などを行う市立図書館のボランティア

- 活動日時** 4月1日(水)～令和9年3月31日(水)の10:00～17:00の間で、希望する日時(月に1・2回)
- 場所** 市立図書館
- 対象者** 市内在住の中学生以上の人
- 定員** 10人程度
- 応募** 3月31日(火)までに来館又は連絡

問市立図書館 TEL 0994-43-9380

お知らせ

## 市税等の滞納者に対する納税催告・相談を行います

市では、市税等の滞納者に対する催告書を4月15日(水)に発送します。催告書を受け取った人は、次の期間内に必ず市収納管理課へお越しください。

なお、相談等無しに滞納を続けた場合は、法律に基づいて滞納処分を執行する場合がありますのでご注意ください。

●期間 4月17日(金)～24日(金)

●時間 8:30～19:00

※4月18日(土)・19日(日)は17:00まで

●必要なもの 催告書

問市収納管理課 TEL 0994-31-1155

お知らせ

## 林野火災を防ぎましょう



空気が乾燥する時期は、林野火災が発生しやすくなります。特に、乾燥注意報・強風注意報・林野火災に関する注意報・警報が発令されている場合は、火災が発生する危険性が高まるため、たき火や火入れは行わないでください。

○火災を発見した時＝消防署(119番)

○禁止されている焼却行為を見かけた時や、制度に関する相談＝市生活環境課(TEL 0994-31-1115)

○火入れの許可＝市林務水産課(TEL 0994-31-1173)

※火入れをしようとする5日前までに許可申請が必要

※許可が必要な火入れとは、森林又はその周辺1km以内において、立木・枯れ草などを面的に焼却すること

問市林務水産課 TEL 0994-31-1173

市生活環境課 TEL 0994-31-1115

お知らせ

## 令和8年度土地(家屋)価格等縦覧帳簿の縦覧・固定資産課税台帳の閲覧

〈縦覧(土地価格等縦覧帳簿・家屋価格等縦覧帳簿)〉

●記載内容 土地の所在・地目・地積・評価額等、家屋の所在・建築年・種類・床面積・評価額等

●期間 4月1日(水)～6月1日(月)の開庁日

●場所 市税務課、総合支所住民サービス課

●対象者 固定資産税の納税者

※固定資産税が課税されない人は縦覧不可

※土地のみの納税者は家屋縦覧不可

※家屋のみの納税者は土地縦覧不可

●必要なもの 本人確認書類(注)、委任状(委任者の印鑑が必要)

●手数料 無料



▲市ホームページ

〈閲覧(固定資産課税台帳)〉

●記載内容 土地の所在・地目・地積・課税標準額等、家屋の所在・建築年・用途・課税標準額等

●期間 開庁日は随時閲覧可能(令和8年4月1日～)

●場所 市税務課、総合支所住民サービス課、出張所

●対象者 土地・家屋・償却資産の所有者及び関係者(所有者と同居の親族、納税管理人、借地人、借家人、代理人)

●必要なもの 本人確認書類(注)、課税明細書又は納税通知書、委任状(委任者の印鑑が必要)及び関係が証明できる書類等(所有者以外の人による閲覧の場合)

●手数料 1件200円

※上記の縦覧期間は無料

(注)本人確認書類＝官公庁発行の顔写真付き証明書(マイナンバーカード、運転免許証等)は1点、健康保険証・年金証書・預貯金通帳等その他証明書は2点

問市税務課 TEL 0994-35-0013

お知らせ

## エンディングノート「私の思い出ノート」を無料で配布しています

市では、鹿屋市版エンディングノート「私の思い出ノート」を無料で配布しています。自分の思い出を書き記すことで、万が一のことがあった時、まわりの人たちに自分の意思を伝えることができるノートです。

これまでの人生を振り返るだけでなく、これからの人生を前向きに生きることにつながりますので、ぜひご活用ください。

●配布場所 市高齢福祉課、総合支所、出張所、市地域包括

支援センター



▲市ホームページ



問市高齢福祉課 TEL 0994-31-1116

お知らせ

## 戸籍に記載される氏名のフリガナの確認はお済みですか



令和7年5月26日改正戸籍法の施行により、戸籍に氏名のフリガナを記載する制度が始まりました。これに伴い昨年中に、本籍地の市区町村から戸籍に記載される予定の氏名のフリガナが通知されています。

通知されたフリガナに誤りがある場合は、令和8年5月25日(月)までに最寄りの市区町村に届出を行ってください。マイナポータルを利用してオンラインでも届出ができます。なお、通知されたフリガナが正しい場合は、届出は不要です。



問市民課 TEL 0994-31-1114

**お知らせ** 「世界自閉症啓発デー」  
「発達障害啓発週間」



自閉症などの発達障害の人は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使うことが苦手だったりする場合があります。様々な問題や困難に直面することがあります。これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく脳機能の発達が関係しているもので、見た目には障害があることが分かりにくいいため、発達障害の特徴を知り、正しく理解することが大切です。

●世界自閉症啓発デー 毎年4月2日

●発達障害啓発週間 4月2日(木)～8日(水)

※県では発達障害啓発週間に合わせて、名所旧跡をテーマカラーであるブルーにライトアップを行います。

問 県障害福祉課 TEL 099-286-2744

**お知らせ** 道路上の穴ぼこ等を見つけた場合は連絡してください

市では、歩行者や運転者が安全に道路を通行できるように道路の整備やパトロールを行い、随時点検補修を行っています。道路上に穴ぼこ等の損傷を見つけた場合は、市道路建設課（夜間・休日等は TEL 0994-43-2111）又は道路緊急ダイヤル（# 9910）へ至急連絡してください。  
※スマートフォンアプリ「かのやライフ」からも投稿可能です。ぜひご利用ください。



▲「かのやライフ」ダウンロード

問 市道路建設課 TEL 0994-31-1128

**お知らせ** 令和8年度「特設人権相談所」及び「人権擁護委員」



●特設人権相談所

法務局と鹿屋人権擁護委員協議会では「特設人権相談所」を毎年開設しています。

人権に関する悩みや心配事でお困りの人はお気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

○令和8年度特設人権相談所

期日	場所
4月 3日(金)	串良ふれあいセンター
6日(月)	高隈地区交流促進センター
6月 1日(月)	リナシティかのや
3日(水)	輝北ふれあいセンター
4日(木)	吾平振興会館
5日(金)	串良ふれあいセンター
8月 3日(月)	リナシティかのや
9月 2日(水)	輝北ふれあいセンター
3日(木)	吾平振興会館
4日(金)	串良ふれあいセンター
10月 5日(月)	リナシティかのや
12月 4日(金)	リナシティかのや
	輝北ふれあいセンター
	串良ふれあいセンター 吾平振興会館
令和9年 2月 1日(月)	リナシティかのや
3日(水)	輝北ふれあいセンター
4日(木)	吾平振興会館

●時間 10:00～12:00、13:00～15:00

※法務局では、月～金曜日までの祝日を除く毎日、相談所を開設しています。

●人権擁護委員

人権擁護委員は、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動を行う民間ボランティアです。地域における人権相談所や、幼稚園や学校に出向いて思いやりの心と呼び掛ける人権教室、地元企業に対する人権研修などを行っています。

氏名	担当地区
まつだ のりこ 松田 典子	鹿屋地区
かわだしろ えつこ 川田代 悦子	
いずみだ ちほみ 出水田 千穂美	
かみにし こうじ 上西 孝二	
ふくだ やすひろ 福田 康博	
むらやま こうじ 村山 康二	
こば こういち 木場 孝一	吾平地区
みしま あきら 三嶋 晃	
かこい としみ 梶 敏美	輝北地区
とくまる やすお 徳丸 安夫	
ごどう ひろゆき 後堂 博行	串良地区
もとむら こと 本村 ヤス子	
むらば こと 村場 スズ子	
みなみだ ひばり 南田 武法	

※令和8年3月1日時点

問 鹿児島地方法務局鹿屋支局 TEL 0994-43-6790

お知らせ

## 消防団に防火衣を支給しました

「令和7年度石油貯蔵施設立地対策等交付金事業」を活用し、鹿屋市消防団へ「防火衣」を配備しました。今回の配備により消防団装備の充実が図られ、消防団員の現場活動時等における安全性及び機動性の向上が図られました。

- **配備先** 弥生分団、祓川分団、東原分団、大黒分団、高隈分団



鹿屋市安全安心課 TEL 0994-31-1124

お知らせ

## 自転車に対する交通反則通告制度が始まります



道路交通法の改正により、自転車を含む軽車両の一定の交通違反に対して、交通反則通告制度（青切符）が適用されます。交通ルールを順守し、安全運転に努めましょう。

- **制度開始日** 令和8年4月1日（水）
- **対象年齢** 16歳以上
- **対象の交通違反** 携帯の使用等（保持）や信号無視、一時不停止、イヤホンの使用など113種類

鹿屋市安全安心課 TEL 0994-31-1124

お知らせ

## 家庭から排出される草木の処分方法について



家庭から排出される草花や落ち葉、枝木等有料指定袋以外でごみステーションに排出されるケースが増えています。ごみステーションに排出する際は、市の有料指定袋に入れて排出してください。

また、直径15cm以上かつ長さ50cm以上の枝木は、ごみステーションに排出することができません。肝属地区清掃センターに直接持ち込むか、許可業者に処理を依頼してください。



鹿屋市生活環境課 TEL 0994-31-1115

お知らせ

## 重度の障がいがある人へタクシーの料金を助成します

### 〈在宅の重度心身障がい者〉

- **対象者** 市内在住で次の要件を全て満たす人
- 身体障害者手帳（1級・2級）、療育手帳（A1・A2）、精神障害者保健福祉手帳（1級）のいずれかを持っていること
- 本人及び世帯員が車両を保有していないこと
- 社会福祉施設等に入所していないこと（在宅）
- 前年度に市民税が課税されていないこと
- **タクシー利用券** 500円×24枚（1年分）
- **申請** 4月1日（水）以降に障害者手帳、印鑑を持って市福祉政策課又は総合支所住民サービス課で申請



▲市ホームページ

### 〈在宅の医療的ケア児・重症心身障がい児〉

- **対象者** 市内在住で在宅の医療的ケア児又は重症心身障がい児
  - **タクシー利用券** 500円×96枚（1年分）
  - **申請** 4月1日（水）以降に障害者手帳（持っている人のみ）、印鑑を持って市福祉政策課で申請
- ※総合支所での申請は不可



▲市ホームページ

講座

## 令和8年度鹿屋市手話通訳者養成講習会(通訳Ⅱ課程)

手話通訳に必要な手話語彙・表現、手話通訳技術などを総合的に学ぶための講習会（全33回）

- **期間** 令和8年5月～令和9年3月の指定する金曜日
- **時間** 18:30～20:30
- **場所** リナシティかのや2階情報研修室
- **対象者** 手話通訳者養成講習会（通訳Ⅰ課程）を修了した人 ▲専用フォーム
- **定員** 20人 ※応募者多数の場合は選考
- **受講料** 無料（別途テキスト代が必要）
- **応募** 4月27日（月）までに専用フォームから応募



▲専用フォーム

鹿屋市福祉政策課 TEL 0994-45-4726

鹿屋市福祉政策課 TEL 0994-45-4726

イベント

## 中村慈音&兒玉友多郎 ピアノデュオリサイタル



- 日時 4月25日(土) 14:00～
- 場所 リナシティかのや3階ホール
- 曲目
  - ブラームス 交響曲第4番 Op.98 (1台4手編曲版)
  - ベートーヴェン ソナタ第14番 月光
  - ショパン バラード第1番 ほか
- 入場料
  - 一般 = 2,000円 ○高校生以下 = 1,000円
  - 未就学児 = 無料(親子席有り) ※当日券は500円増
- 販売所 リナシティかのや3階売店

問 春のピアノデュオリサイタル実行委員会  
TEL 080-1746-7750 (兒玉)

## 講座 リナシティかのや 情報プラザ講座



### ●講座名等

No.	講座名	期日	時間
1	初めてのパソコン 文字入力1	4/20(月)	13:30 }
2	エクセル 初心者講座1	4/21(火)・22(水)	16:30

- 場所 リナシティかのや1階ミーティングルーム
- 定員 各6人
- 受講料 ○No.1 = 1,000円 ○No.2 = 2,000円
- 応募 開講日の2週間前までには書面を提出又は来所

問 リナシティかのや情報プラザ TEL 0994-35-1002  
〒893-0009 鹿屋市大手町1-1 FAX 0994-43-0744

イベント

## エアーメモリアル in かのや 2026



### 海上自衛隊佐世保音楽隊演奏会

- 日時 4月25日(土) 16:00～18:00(開場15:30)
- 場所 市文化会館
- 入場料 無料(全席指定席)
- ※入場には入場整理券が必要
- 入場整理券 4月2日(木)から次の場所で配布  
※先着順で1人2枚まで
- 配布場所 リナシティかのや1階情報プラザ、市観光物産総合センター
- ※車椅子での鑑賞や障がい者用駐車場の利用を希望する場合は実行委員会事務局へ事前予約が必要



### 基地一般開放

- 日時 4月26日(日) 8:30～15:00  
※開門8:00、入場15:00まで、閉門17:00
- 場所 海上自衛隊鹿屋航空基地

### ☆航空ショー

- 主なプログラム 海自P-1・US-2・TH-135・SH-60K、空自T-4・U-680A、陸自ヘリの飛行展示、民間アクロバット機の曲技飛行



### ☆地上イベント

- 主なプログラム 海上・陸上・航空自衛隊航空機、働くヘリコプター(県警・海保・消防・ドクターヘリ)地上展示、コックピット見学、なりきり写真館、マッスルコンテスト、ランウェイバスツアー、音楽イベント など
- 模擬店 75店舗(予定)

### 基地一般開放の特設駐車場(右図中●)

4月26日(日)のみ特設駐車場を開設し、駐車場から会場までシャトルバスを運行します。なお、会場周辺に駐車場はありませんので、特設駐車場をご利用ください。

- 特設駐車場
  - 田崎特設駐車場(田崎町725-3)
  - 鹿屋バイパス特設駐車場(大浦町13807-1)
  - 野里運動広場特設駐車場(野里町3814-1)
- 運賃(往復)
  - 大人(中学生以上) = 500円
  - 小学生 = 300円 ※未就学児は無料



問 エアーメモリアル in かのや実行委員会事務局 TEL 0994-42-6690

# VOTE

KANOYA



4 / SUN  
26

## 鹿屋市議会議員選挙

問 市選挙管理委員会事務局  
TEL 0994-31-1142

### 次の人が 投票できます

鹿屋市議会議員選挙は4月19日(日)に告示され、4月26日(日)に投票が行われます。投票できるのは、平成20年4月27日までに出生した人で、令和8年1月18日までに鹿屋市に住民登録をして、引き続き鹿屋市に住んでいる人です。

投票日までに「投票案内状」を各世帯に郵送しますので、これを投票所に持参してください。なお、投票案内状が届かない場合や紛失した場合、忘れた場合でも選挙人名簿に登録のある本人であれば投票することができますので、投票所の係員に申し出てください。

かのやの未来は、  
ワタシたちが決める。

### 市内9か所に 期日前投票所を設置

選挙の投票は、投票当日に指定の投票所で投票するのが原則です。ただし、仕事・外出・旅行などで当日に投票できない人は4月20日(月)～25日(土)の期間、期日前投票が市内9か所可能です。なお、投票時間は場所ごとに異なりますのでご確認ください。

投票所	投票日程	投票時間
鹿屋市役所本庁第1別館	4/20(月)～25(土)	8:30～20:00
輝北総合支所		
串良総合支所別館		
吾平保健センター		
マックスパリュ 鹿屋寿店	4/20(月)～25(土)	10:00～19:00
鹿屋体育大学附属図書館1階	4/21(火)	10:00～17:00
イオンかのや	4/23(木)～25(土)	10:00～19:00
岳野公民館	4/20(月)	9:30～11:30
柏木多目的集会施設		13:30～15:30

# Bookmark

今月のオススメ書籍



◀大隅広域図書館  
ネットワークホームページ  
(蔵書の検索や予約)



◀移動図書館車  
「はたる号」  
(巡回コース)



## ちきゅうちょうさだん 児童書

著者 / 大串 ゆうじ  
出版社 / 偕成社

地球の物をできるだけたくさん集めることを目的とした調査団「ちきゅうちょうさだん」が、遠くの星からやってきた。

☎市立図書館  
TEL 0994-43-9380



## 百歳の景色見たいと母は言い

著者 / 市毛 良枝  
出版社 / 小学館

市毛良枝さんが母の介護に翻弄され100歳で看取るまでの日々を綴る。介護する人もされる人も後悔しない人生を送ることの大切さを伝える。

☎輝北総合支所図書館  
TEL 099-486-1196



## 最後の皇帝と謎解きを

著者 / 犬丸 幸平  
出版社 / 宝島社

1920年の中国。水墨画の師として雇われている日本人絵師が城で起こる様々な謎を解き明かす。身分も国も超えた友情×歴史ミステリー。

☎吾平振興会館図書室  
TEL 0994-58-6036



## あの、こどうぞ。 児童書

著者 / くすのき しげのり  
出版社 / 偕成社

電車に乗って出かけた女の子は人に席をゆずろうとしますが、うまくゆずりません。そんななか、一人のおばあさんが乗ってきました。

☎申良公民館図書室  
TEL 0994-63-5030

## 3月・4月 休日救急当番医

鹿屋市医師会 診療時間 9:00 ~ 17:00			
月日	医療機関	住所	TEL(0994)
3月20日	㊦ こだま共立クリニック	寿5丁目	43-2510
	㊧ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	㊨ たんぼぼクリニック	川西町	42-6778
22日	㊦ 池田病院	下祓川町	43-3434
	㊧ えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	㊨ 池田病院	下祓川町	43-3434
29日	㊦ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
	㊧ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	㊨ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
4月5日	㊦ 末次内科循環器科	新生町	43-2331
	㊧ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	㊨ ひらばるクリニック	川西町	41-7100
12日	㊦ 鹿屋ハートセンター	札元2丁目	41-8100
	㊧ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊨ 大隅鹿屋病院	新川町	40-1111
19日	㊦ 伊東クリニック	札元2丁目	43-3500
	㊧ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊨ 検見崎クリニック	西原1丁目	43-2991
26日	㊦ 前田内科	本町	42-2175
	㊧ えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	㊨ そえじまクリニック	旭原町	41-6800

肝属東部医師会 診療時間 9:00 ~ 17:00			
月日	医療機関	住所	TEL(0994)
3月22日	吉川医院	肝付町前田	65-2022
	黎明脳神経外科医院	串良町上小原	63-7878
4月5日	しんみょうず内科・脳神経内科	吾平町麓	45-4030
	ルミコ医療ステーション	肝付町新富	65-0921
	高山胃腸科・外科	肝付町前田	65-7171
	岩重医院	東串良町川東	63-8514

鹿屋市歯科医師会 診療時間 9:00 ~ 15:00			
月日	医療機関	住所	TEL(0994)
3月20日	はらその歯科	下堀町	40-4118
	ひがし歯科医院	田淵町	48-2015
	ひらたデンタルクリニック	札元1丁目	45-4929
4月5日	まつもと歯科	白水町	46-3939
	水口歯科医院	寿2丁目	43-4635
	吉留歯科医院	旭原町	42-3708
	あおぞら歯科	西原1丁目	36-5688

大隅肝属地区消防組合テレホンサービス  
TEL 0994-43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内  
※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。  
休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。

# SCHOOL! YELL!! エール

Vol. 12

目指せ！全国大会出場！

## 細山田中学校 弓道部



▲引退した3年生。令和6年6月は男女ともに地区総体で優勝し、県総体に出場した。

細山田中学校弓道部は1年生5名で活動しています。1年生だけで活動しているのが実際の大会ではあまり結果を出せていませんが、※通信大会では入賞経験があります。チームとして意識しているのは、しっかりと基本を守って忠実に練習すること。射形も大事なのでそこを意識しながら、できるだけ矢が狙った位置にまとまってる中するよう練習しています。

目標としているのは6月に開催される地区総体の優勝。3年生の思いを引き継ぎ、私たち1年生も普段の練習を大事にしてがんばります。



キャプテン  
江藤 千波 さん(1年生)

※参加者が同じ会場に集まるのではなく、各所属の弓道場で出した記録を本部に報告する形式の大会

公民 地理 歴史 文化 文化財 まちづくり 人物 その他

かのや風土記の中身をさらに深掘り

# 鹿屋街道

## 第12路 ツツガムシ病と戦った医師

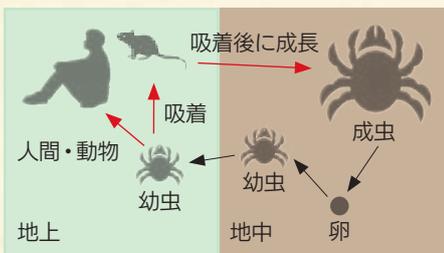
かつて、大隅地域で「大隅熱」や「秋やみ」と呼ばれていた病があったことをご存じでしょうか。これはある医師によって1980年に「ツツガムシ病」と診断されるまで、原因不明の死に至ることもある病として恐れられていました。

ツツガムシ病とは、ダニの一種であるツツガムシの幼虫のうち、有毒な菌をもっている幼虫に吸着されることで引き起こされる病のこと。特徴的な小さな黒いかさぶたを伴う刺し口が見られ、感染すると39度以上の発熱と体幹部の発疹が発生。重篤化すると非常に危険なため、早期の処置が必要な病気です。かつては夏季の東北地方を中心と

する地域で感染が多く確認されていましたが、鹿児島県では長年ツツガムシ病の報告がなく、県にはない病気だと考えられていました。

寺崎健は、肝付町出身で県立鹿児島医科大学（現在の鹿児島大学）を卒業後、1962年に鹿屋市の西大手町で皮膚科医として開業した医師です。1979年、原因不明の熱症状であったこの病を、ツツガムシ病と考えた寺崎は慎重に研究を続け、翌年の12月に5人の血液を東京大学医科学研究所に持ち込みました。検査の結果ツツガムシ病と確認され、これが鹿児島県での初めてのツツガムシ病の発見となりました。

発見後は県をあげて予防が進められ、当時の広報かのやにおいても予防法や対処法などが紹介されました。寺崎は地域医療での功績が認められ、鹿児島県医師会から特別医学功労賞を贈られています。



▲ツツガムシの生活を示した図。原因菌は細胞の外では増殖できないため、人から人へ感染することはない。



▲寺崎健医師の写真。2017年に86歳で亡くなりました。



# かのや Kanoya の 取扱説明書

鹿屋のギモンにお答えする



## 市制施行20周年シリーズ⑧ かのやカンパチロウ上陸!

平成18年に鹿屋市・輝北町・串良町・吾平町が合併して誕生した本市は、令和8年1月1日に市制施行20周年を迎えました。本市の20年の歩みをシリーズでお伝えします。

平成27年

### かのやカンパチロウ上陸!

頭は鹿屋市特産品「かのやカンパチ」、身体はヒトの半魚人。鹿屋市漁業協同組合の出世魚ならぬ、出世社員として生み出され、古江町の沖に在住の26歳うお座、鹿屋市PR特命係長・かのやカンパチロウ(以下、カンパチロウ)。鹿屋市民にとって、もはや説明不要となったカンパチロウが初登場したのは、平成27年7月に博多駅前広場で行われたイベントでした。

鹿屋市の特産品である鹿屋カンパチをPRするために、古江沖から上



### なんでスーツが破れないの?

カンパチロウといえば、キレッキレのダンス。股を大きく開いたブレイクダンスも披露しますがスーツは破れません。その秘訣は「スーツに見える作業着WWS(ワークウェアスーツ)」なのです。WWSは鹿屋市と連携を結んでいる㈱オアシスライフスタイルグループから提供されています。



陸してから10年が立ち、これまで市内外問わず九州、関西、関東などで600回を超える活動をしてきました(令和8年2月末時点)。カンパチロウの象徴ともいえるカンパチダンスは、幅広い世代に親しまれ、地元のお祭りや体育祭などで披露されています。

カンパチロウには令和7年8月に「かのやカンクロウ」と「かのやカンナナ」という部下2名が誕生しました。この2体の名前を募集したところ、全国から500件を超える応募があり、昨年のかのや夏祭り前夜祭で初登場しました。

11年目を迎え、3人体制となり次のステップを踏んだカンパチロウチーム。これからもこれまで以上にキレッキレのダンスでPR活動を行っていきますので、見かけた際にはぜひ、一緒に踊ってください。

8 9 3 - 8 5 0 1

POST CARD

### 皆さんからのメッセージを募集

広報誌への感想のほか、市へのご意見など多くの情報を、郵送又は二次元コードのご意見フォームからお寄せください。

ご意見の中から抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております!

※掲載時に原稿の一部を手直します場合もあります。



▲ご意見フォーム

85円切手をお貼りください

鹿屋市共栄町20-1  
鹿屋市 政策推進課  
広報KANOKYA「読者のひろば」係 行

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢

歳

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要



# 読者のひろば

読者の皆様からいただいたお便りの中から、  
ご意見や情報などを紹介します。



**本** 誌1月号の馬の表紙がとて  
も気に入りました。午年生  
まれということもあって馬が好き  
で最近では都井岬の野生馬を見に  
行ってきました。表紙の馬は高隈  
山を背景に格好良く、躍動感があ  
り毎日眺めて元気をもらっていま  
す。今年還暦を迎えますので年始  
めから嬉しい馬との出会いでし  
た。ありがとうございます。(ス  
トーンさん)

午年生まれで、最近も都井岬を  
訪れられたとのこと。馬への深い  
愛情をお持ちの方に馬の表紙を  
「格好良い」と気に入っていただ  
けて何よりです。また、今年還暦を  
お迎えになるという大切な節目の  
年に、広報誌の表紙が毎日元気を  
届ける存在になれているのなら光  
榮に思います。この一年がさらに  
素晴らしいものとなることを願っ  
ています。

これからも、少しでも読者の皆  
さんが印象に残るような広報誌作  
りを目指していきますので、今後  
ともよろしく願います。

**転** 勤族で30年ぶりに帰郷しま  
した。澄んだ空気、木々の  
緑の青さ、目の前に美しくそびえ  
る高隈山を眺めながらエナジ  
ーチャージの日々です。更に新鮮な  
魚、安くて美味しいお肉にみずみ  
ずしい地元野菜は、料理下手な私  
も腕を振るいたくなります。大自  
然の恩恵に感謝しつつ鹿屋ライ  
フをのんびりと楽しみたいと思っ  
ています。(ミントティさん)

お帰りなさい！30年ぶりのご帰  
郷とのこと、感慨もひとしおのこ  
とと存じます。雄大な高隈山に見  
守られながら澄んだ空気と美しい  
緑の中で、豊かな自然がもたらす  
エネルギーは心が洗われます。そ  
して、鹿屋の食材は新鮮なお魚に  
お肉、お野菜、料理が楽しくなる  
ことと思います。大自然の恩恵を  
全身で感じながら、ぜひ腕を振  
るって、美味しい鹿屋ごはんを堪能  
してください。これからの鹿屋  
ライフをのんびりと楽しまれ、30  
年分の思いと共に故郷での日々を  
満喫してください。

**今** から60年以上前、祖父は農耕  
用牛に金車を引かせ、鶯下の  
田や坂元上の畑で稲や唐芋を作っ  
ていました。鉄道があり、思うよう  
に行き来できない場所でした。こんな  
思い出のある道周辺に佐多へと延び  
る大隅縦貫道が通り、その一部が吾  
平道路として開通します。安全性等  
が向上された道路ができることに喜  
んでいます。(チタンばあばさん)

お祖父様との土地に刻まれた思い  
出は、何物にも代えがたい宝物です。  
そのような深い思い出のある場所  
に、南大隅町へと延びる大隅縦貫道  
の一部として3月20日15時に吾平道  
路が開通します。先祖から受け継が  
れてきた土地が、新しい形で未来へ  
と繋がり地域に貢献していく。吾平  
道路が、これからも地域の皆さんの  
安全を守り、新たな交流や思い出を  
育む道となることを願っています。

## フォトネタ!



**天神と海に見守られるランナー**  
県下一周駅伝5日目、荒平天神を通過  
するランナー。天神と海、地域住民の  
応援で元気がでたように見えました。

## 編集後記

**学** び舎を歩きながら、鶴峰小学  
校のありし日に思いを巡らせ  
ました。国際情勢を見ても不安が  
募りますが、微力ながら子どもたち  
の健やかな成長を祈っています。  
(堂込)

**校** 門をみると、時々、高校生の  
時に抜き打ちで服装検査を  
していた生徒指導の先生を思い出  
します。それは甘美な青春などでは  
なく、あまり思い出したくない過去  
です。(麓)

**再** 会したい友人がいますが、  
仕事やプライベートに追われ  
て、なかなか実行できません。限ら  
れた時間を有効活用して、充実した  
日々を送りたいものです。(牧野)

**編** 集作業に追われる毎日です  
が、皆さんが少しでも読みた  
くなる広報誌を目指して作って  
います。記事に共感してもらえたと  
きは非常にうれしいです。(新牛込)

## お便り&メッセージ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽せん・賞品(賞品引換券)の  
発送・アンケート統計以外の目的で使用することはございません。

株式会社 池田大仏堂 は鹿屋と共に、創業120年 /



家族葬 15.8万 (税込173,800円より)

葬儀 家族葬 海洋散骨 (税込173,800円より)

365日・24時間受付

池田葬祭 0120-269-556

鹿屋市王子町3967-3



想いに寄り添う ペットセレモニー

創業 20 有余年

供養実績 10,000 件以上

完全 個別火葬 対応

夢眠 むーみん

365日・24時間電話受付

0994-45-3400

鹿屋市下高隈町6000-7



できることから、少しずつ。

環境にやさしい未来をつくるために、印刷会社の私たちができること。

水なし印刷

有害な廃液を排出しない「水なし印刷」を行い、環境保全につとめます。

CSR ワンスター 取得

環境や従業員にやさしい企業の実現を目指します。

森林 認証制度 取得

適切な森林管理に つとめる活動をしていきます。

SDGs への 取り組み

持続可能な開発目標を 実現するため、わが社が できることを続けます。

株式会社 新生社印刷

鹿児島県鹿屋市礼元1丁目22-34 0994-43-2238 kan@shinsei-p.co.jp



登録番号 IS276 ISO27001 認証取得 (鹿屋・鹿児島・宮崎・ここまる)

トラクター・重機・トラック・農機具

古くても、壊れてても、不自動車でも 見積り無料 どこでも駆け付けます!

どこよりも高く 買い取る ことを目指して!!

Instagram 始めました!

広報紙を見て、ご連絡くださった方へ粗品又は買取額10%UPいたします。

TEL 0986-77-9092 LINE 査定できます!

古物商許可 第951040015111号 農機具高価買取専門店 〒899-8608 曾於市末吉町南之郷 携帯:080-3375-9750 Avanti https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

家族葬は花岡

事前相談お越しください 広告価格で葬儀代足るの? 実は足りません。他に費用がかかります。だからこそ事前相談・会員制度の活用をお勧めします。

たびだち会 (お得な会員) 入会 5,000円

葬儀プランから 5万円引き (例:22万円プランを17万円プランより) ※価格は税込表示

ご相談・お問い合わせ 花岡葬祭・花岡会館

鹿屋市古里町533 (花岡学園前) HP:hanaokasousai.com 電話 0994-31-8444

一般社団法人 シニアサポート おすすめ

ご利用者様の家族の代わりとして 将来的に安心して生活できるようサポートいたします。

- ・身元保証支援 入院、施設入居等の保証人
- ・日常生活支援 買い物、通院同席など
- ・もしもの時支援 緊急入院など
- ・葬送/死後事務支援 葬儀、納骨手配、後手続き
- ・金銭管理法律支援 弁護士・司法書士と管理します

資料請求と個別相談はこちら 0120-294-184 お問合せ 9:00~17:00 鹿児島県鹿屋市旭原町3589-4(上村葬祭)

新生社印刷は、ISO27001 認証を取得しています。

私たちはお客様の大切な情報をお預かりする責任と 情報資産の保護義務の観点から、情報セキュリティ マネジメントに取り組んでおります。



ISO27001 認証取得

鹿屋・鹿児島・宮崎・ここまる 認定 情報セキュリティマネジメントシステム

プライバシーマークが個人情報を保護する仕組みであるのに対し、ISO27001は 個人情報にとどまらず、企業が保有する機密情報も保護対象となります。

ヒューマン印刷に徹する 株式会社 新生社印刷 鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34 TEL 0994(43)2238(代) URL https://www.shinsei-p.co.jp E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp

広告のひろば

(株)新生社印刷

☎ 0994-43-2238

毎月約40,000部を発行する広報かのやに広告を掲載しませんか!! 広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。 広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政推進課にお問い合わせください。

今日のプレゼント!



プレゼント提供 (有)スカイピーシー

応募期限  
4/14

【応募方法】29・30ページのはがき又はご意見フォームに、クイズの答えと、「読者のひろば」へのお便りをお寄せください。応募者の中から抽選で5名様にプレゼントします。なお、当せん者の発表は、賞品引換券の発送をもって代えさせていただきます。(2月18日号の答え：一向)

— This Month's Gift —

プログラミング教室  
「SPARK Labo」1ヶ月授業無料券×5名様

有限会社スカイピーシーが小中学生向けに教材を製作した大人気のプログラミング学習教室「SPARK Labo」の1ヶ月無料券(月4回)をプレゼント(当選者は知人へ譲渡が可能)。パソコンが苦手な子でも、知識だけでなく考える力を楽しく、面白く学ぶことができます。

クイズ!

Q. 公民館などで行われている多種多様な内容の講座ってなに?

「○○講座」

※○○に入る2文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

オンライン広報誌、  
始まりました。

毎月発行している広報かのやがスマホでも見やすい「オンライン広報誌」に。多くの方が鹿屋市の情報をいつでも・どこでも得ることができます。

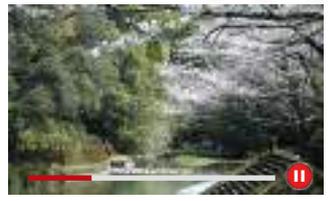


— MOVIE でかのや —  
動画で見る広報かのや



「吾平津媛」ゆかりの地をめぐる

3月1日に開催された「美里吾平ひな祭り～今よみがえる吾平津媛～」。ワカミケヌノミコト(後の神武天皇)の妻である吾平津媛は、大和に向かった夫の無事を吾平の地で祈り、生涯を過ごしたと伝えられています。吾平津姫ゆかりの地をめぐるってみました。



リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう!



『国宝』(PG12)

任侠の一門に生まれた喜久雄は抗争で父親を亡くし、上方歌舞伎名門の当主・花井半二郎に引き取られる。歌舞伎の世界に飛び込んだ彼は、未来を約束された御曹司・俊介と出会う。生い立ちも才能も異なる彼らは、ライバルとして芸を磨いていくが…。

上映時間 (175分)

- ①10時～ ②14時～
- ③18時～

鑑賞料

- 一般/1,900円
- 大学生/1,500円
- 高校生以下/1,000円
- 60歳以上/1,300円

上映中～4/23

※18歳未満の方は、終映が19時を過ぎる回には必ず保護者同伴のうえ、ご入場ください。

特別割引券

「国宝」

割引券をお持ちの人は300円(高校生以下は200円)を割引します。※60歳以上の人は割引対象外です。

問リナシティかのや TEL 0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。  
※特別割引券は、1枚につきお1人限ります。  
また他の割引券との併用はできません。



©吉田 修一/朝日新聞出版  
©2025 映画「国宝」製作委員会